

議

案

解

説

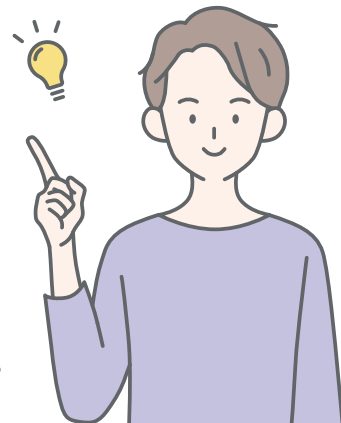
主な審議結果を解説



令和6年安中市議会第2回定例会は、6月10日から6月24日までの15日間の会期で開催されました。

市長から5議案、議会から1議案、合計6議案が提出されました。

今号では、その中から2議案を解説します。
全議案の審議結果一覧は12ページに掲載しています。



議案第69号 令和6年度安中市一般会計補正予算（第1号）

物価高騰などに対応する補正予算525,774千円を可決

補正予算525,774千円の内、物価高騰対応給付金給付事業として497,548千円を計上しています。住民税の課税状況などにより4種類の事業があり、物価高騰に対応します。

①こども加算	11,703千円
②非課税化給付	63,206千円
③均等割のみ課税化給付	47,274千円
④調整給付	375,365千円

審議の中で、それぞれの事業に関する質疑がありましたが、今回はこども加算について主な質疑を掲載します。

Q：こども加算の内容は。

A：令和6年度において、新たに住民税非課税、また均等割のみ課税となる世帯における18歳以下の子供が対象。
給付額は1人あたり5万円。

学校給食費の無償化を求める意見書を可決

安中市議会では、これまで国に対して学校給食無償化の早期実現を求める意見書を提出してきました。今回、群馬県に対して以下の項目についての意見書を提出しました。

- 1 国に対して学校給食費無償化に向け、2分の1以上の補助、費用負担を働きかけること。
- 2 国が公費負担を実施するまでの間、県内全ての学校給食費の無償化に取り組める制度設計を行うこと。